

第8回日本放射光学会年会・放射光科学 合同シンポジウム開催要項

1. 開催日 1995年1月10日(火), 11日(水), 12日(木), 13日(金)
2. 場所 高エネルギー物理学研究所 (つくば市大穂1-1)
3. 主催 日本放射光学会
共催 高エネルギー物理学研究所放射光実験施設, 東京大学物性研究所軌道放射物性研究施設, 分子科学研究所極端紫外光実験施設, 日本原子力研究所・理化学研究所大型放射光施設計画推進共同チーム, PF懇談会, INS-SOR同好会, SPring-8利用者懇談会
4. プログラム

	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
1/10 (火)						INS-SOR同好会		各種委員会など					
1/11 (水)	UVSOR 利用者 会議	特別講演	招待講演			ポスター 発表	口頭発表	学会 総会	懇親会				
1/12 (木)	口頭発表		ポスター 発表			招待講演 (施設報告)	PFシンポジウム						
1/13 (金)	PFシンポジウム					SPring-8 利用者懇談会							

展示会は1月11日(水), および1月12日(木)に予定しています。

なお, 上記プログラムは今後多少の変更があり得ます。御承知おき下さい。

5. 参加費

- 会 員 3,000円 (主催および共催施設・団体に所属の方)
 非 会 員 5,000円 (上記以外の方)
 学 生 500円
 懇親会費 5,000円 (学生2,000円)

6. 講演申し込み締切

- 1994年9月30日(金)
- 申し込み用紙は本誌巻末の綴じ込み用紙(コピー可)を使って下さい。
- 発表形式は口頭とポスターがあります。申込用紙の希望の項に○を付けて下さい。ただし, 予定枠に対し申し込み数の過不足が生じた場合は, 実行委員会が調整(振り分け)をします。必ずしも御希望通りになるとは限りませんが, この点あらかじめ御了承下さい。(口頭発表は1件15分程度で, テーマ毎に分かれ4~5会場で並

行して行う予定です。)

- ・プログラムが決まりましたら (11月中旬), 申し込み各位に文書でお知らせ致します。

7. 予稿集原稿の書き方

- ・ A 4判縦置き用の紙に, 下記の要領でワープロ, 横書きで打って下さい。
 - (1) 上下, 2.5cmずつ, 左右, 1.5cmずつあける。
 - (2) 表題は1行目に, 縦横倍角にして, センターへ。
 - (3) 筆署名は3行目センター, 所属は4行目センターへ。
 - (4) 本文は, 6行目から打ち出す。
 - (5) 用紙は図も含めて1枚とします。

8. 予稿集原稿締切

1994年11月30日(水)

9. 発表申し込み用紙, 予稿集原稿送付先 (FAX可)

日本放射光学会事務局
〒170 東京都豊島区東池袋2-62-8
ビックオフィスプラザ507 (有)ワーズ内
TEL 03-5950-4896
FAX 03-5950-1292

10. プログラムの掲載

- ・日本放射光学会誌「放射光」第7巻第4号 (1994年11月末日発行)

11. 会期中の小規模会議の申し込み

会期中に小規模会議を計画の方は, 9月30日(金)までに日本放射光学会事務局 (9.参照) まで連絡して下さい。

12. 組織

組織委員会

鎌田雅夫 (分子研), 神谷幸秀 (東大物性研), 小林克己 (高エ研),
佐藤 繁 (東北大), 並河一道 (東京学芸大), 原見太幹 (原研),
前田裕宣 (岡山大), ◎渡辺 誠 (東北大科研)

実行委員会

飯田厚夫 (高エ研), 春日俊夫 (高エ研), ○小林克己 (高エ研),
佐々木 聡 (東工大工材研), 関谷徹司 (高エ研), 高橋敏男 (東大物性研),
七尾 進 (東大生研), ◎並河一道 (東京学芸大)

◎委員長 ○副委員長